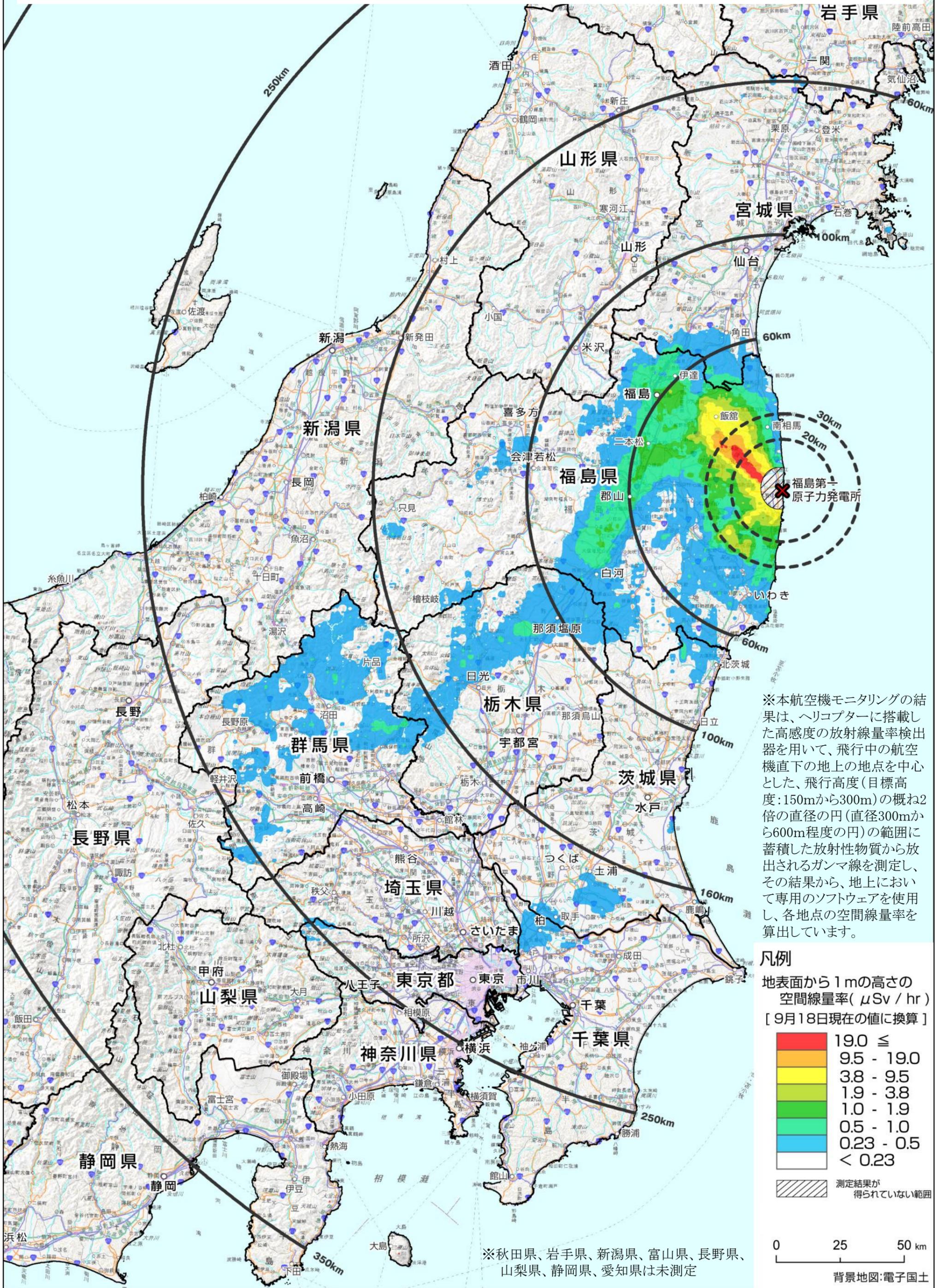


# 航空機モニタリングの測定結果



※本航空機モニタリングの結果は、ヘリコプターに搭載した高感度の放射線量率検出器を用いて、飛行中の航空機直下の地上の地点を中心とした、飛行高度(目標高度:150mから300m)の概ね2倍の直径の円(直径300mから600m程度の円)の範囲に蓄積した放射性物質から放出されるガンマ線を測定し、その結果から、地上において専用のソフトウェアを使用し、各地点の空間線量率を算出しています。

**凡例**  
 地表面から1mの高さの空間線量率(μSv/hr)  
 [9月18日現在の値に換算]

■	19.0 ≤
■	9.5 - 19.0
■	3.8 - 9.5
■	1.9 - 3.8
■	1.0 - 1.9
■	0.5 - 1.0
■	0.23 - 0.5
■	< 0.23

▨ 測定結果が得られていない範囲

※秋田県、岩手県、新潟県、富山県、長野県、山梨県、静岡県、愛知県は未測定